

様式第 10

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
北広島地域	北広島町	平成25年度～平成29年度	平成25年度～平成29年度

1 目標の達成状況

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成24年度)	目 標 (平成30年度) A	実 績 (平成30年度) B	実績 / 目 標
総人口				—
公共下水道	汚水処理人口 汚水処理人口普及率			% %
集落排水施設等	汚水処理人口 汚水処理人口普及率			% %
合併処理浄化槽等	汚水処理人口 汚水処理人口普及率	7,730人 39.1%	7,343人 37.7%	5,554人 29.7% 562.2% 671.4%
未処理人口	汚水未処理人口	2,118	703	1,877人 17.0%

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

合併処理浄化槽人口の減少については、転出や死亡等によるもののほか、合併処理浄化槽から公共下水道への切り替えに伴うことが要因であると考えられる。

また、未処理人口（し尿収集世帯、単独処理浄化槽世帯）の進捗については、下水道等未整備区域における合併処理浄化槽への転換が当初想定より遅れていることなどが原因と考えられる。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 平成 34 年度まで

目標達成に向け浄化槽設置整備事業を継続するとともに、広報誌やホームページを活用し、町民へ事業を周知することにより、合併処理浄化槽への転換を促進し汚水未処理人口の減少に努める。

また、町独自の施策である維持管理補助制度についても合わせて周知を行い、合併処理浄化槽設置の推進を図る。

(都道府県知事の所見)

汚水処理人口普及率は89.9%であるが、未処理人口が依然として1,877人存在している。公共下水道の整備には限界があることから、更なる未処理人口の解消のためには、合併処理浄化槽への転換促進が不可欠となる。

補助制度の継続及び合併処理浄化槽設置の広報、啓発活動を行うことで、更なる未処理人口の減少を図っていただきたい。